

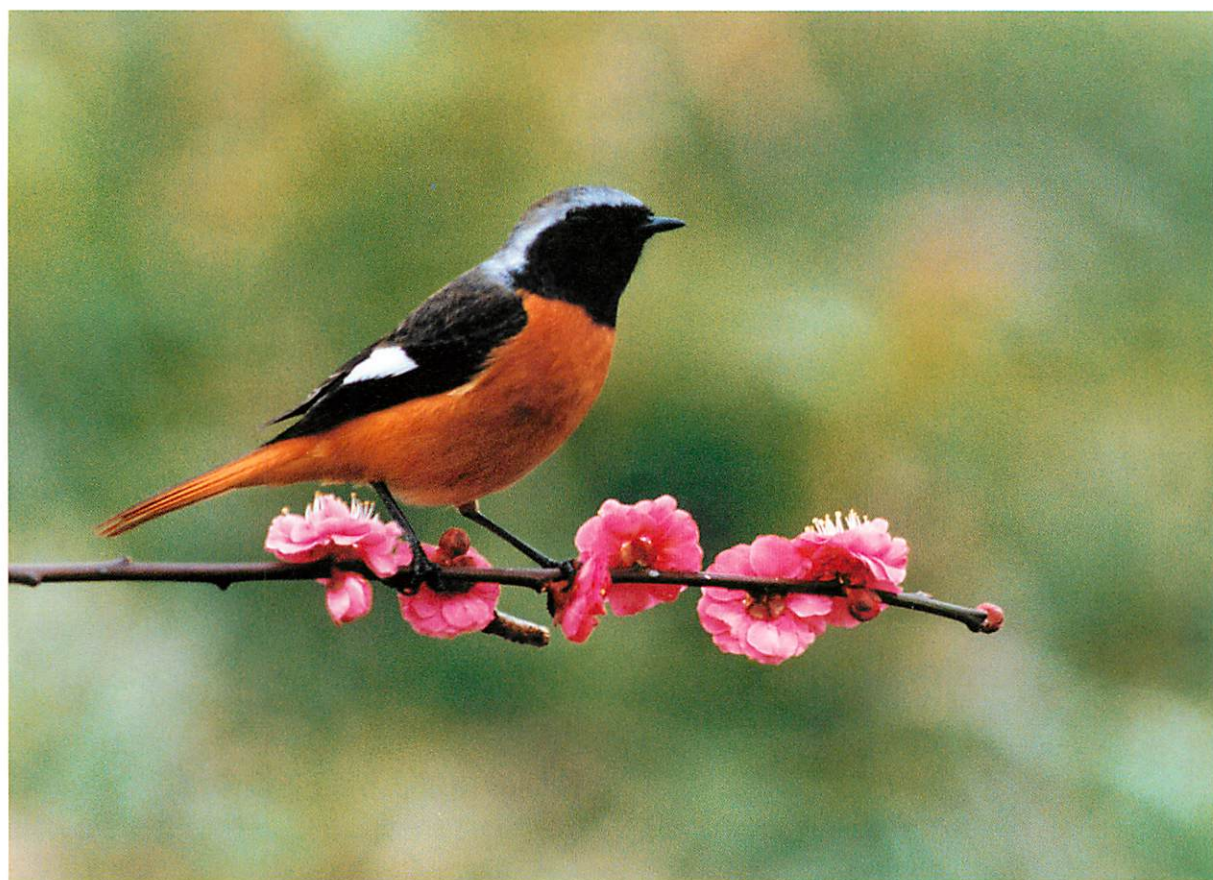
# Stage Up

2002年

4

月号

生涯学習情報誌  
ステージ・アップ  
通巻 No.109



写真：「どっちがきれい？」（ジョウビタキ）有田政一さん撮影（等々力緑地にて）

- もくじ**
- 2 特集 痴呆性老人を抱える家族の会
  - 4 生涯学習ア・ラ・カルト
  - 6 ぐるーぷ BOX / いま地域で学校で
  - 7 まち・ひと・多面体 / 暮らし百景 俳壇
  - 8 イベントパーク

発行・(財)川崎市生涯学習振興事業団  
〈ホームページ〉 <http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1  
TEL 044(733)5560(代) / FAX 044(739)0085  
ステージ・アップ直通 TEL 044(733)5811 E-メール: [stage-up@kpal.or.jp](mailto:stage-up@kpal.or.jp)

**特集**

**痴呆性老人を抱える家族の会**

# 体験を分かち合い支え合う

## 介護する家族に心のケアを

日本は急速に高齢化が進んでいます。総人口に占める65歳以上の人々の割合、高齢化率は、川崎市では12.9%です(2001年10月現在)。日本全体をみると1993年の13.7%から2000年には17.3%へと上昇し、2015年には25%に達するとの予測がされています。そして寿命の伸びに伴い、高齢者の疾病や介護に関する問題がクローズアップされるようになりました。

2年前に公的介護保険が導入されました。川崎市の65歳以上の人口に占める要支援・要介護の認定者の割合は10.6%。数字の上からは9割の高齢者が良好な状態にあると言えます。しかし、ある市民団体の調査結果をみると、支援や介護を必要とする人々は70代後半から大幅に増えることがわかります。

高齢者介護、とりわけ痴呆性高齢者の介護は家族に心身ともに大変な負担を強いることになりがちです。今回紹介する痴呆性老人を抱える家族の会は、痴呆症のお年寄りを介護する家族同士が、情報交換や悩み事の相談をしながら互いに支えあう会です。介護の専門家やボランティアも加わりミニデイサービスを開催したり、会員以外の人にも対象にした学習会の実施をしている家族会もあります。麻生区で活動している「はなみずきの会」と宮前区の「宮前すみの会」の活動の一端をご紹介します。

### はなみずきの会

痴呆性高齢者の家族が集まり、治療を受けていた病院などを拠点に介護の仕方を話し合ったり、悩みを分かち合う場を持つようになったのは20年ほど前のことです。この頃から痴呆の相談が保健所に寄せられるようになり、1986年麻生保健所が痴呆性老人介護教室を始めました。スタート時の参加者は3家族。2年後、この介護教室が厚生省のモデル事業となると共に、徐々に増えた参加家族が「はなみずきの会」という家族会を結成しました。

◆例会 家族会；第2水曜日に麻生区役所柿生連絡所で保健所の介護教室；第4水曜日に麻生保健所で

毎月第2水曜日に行われる定例会は午後1時半に始まります。まず、保健婦さんが血圧の測定をします。介護する家族の健康管理も大切なので、高齢者だけでなく付き添いの家族の血圧も測ります。それから、高齢者、家族、ボランティア全員で軽い体操と挨拶。体操には手のひらを合わせたり指を動かしたりして、血行促進や脳の活性化を促す動きが取り入れられています。2時過ぎから、家族は話し合い、高齢者はミニデイサービスで3時半頃まで過ごします。

### 1人の高齢者に1人のボランティア

「はなみずきの会」の家族会では1人の高齢者に1人のボランティアが付き添います。ボランティアの方々は参加者ひとりひとりの好みや習慣、体調などを把握し、トイレの行き方などにもその人に合った対応をしています



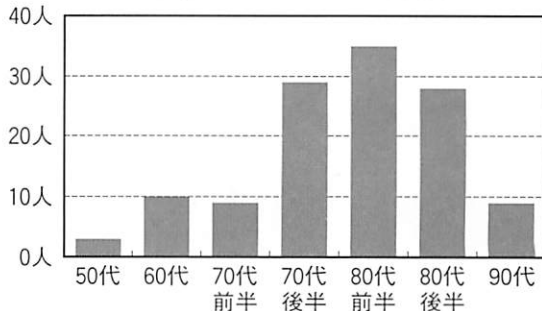
軽い体操から始めます

す。おかげで参加者の皆さんはとても居心地が良さそうな表情です。

### 仲間の体験・情報交換の場

家族の話し合いは特にテーマは定めません。「通院や転院で寝台車を利用する時に料金が安かった業者」「ベッ

計123人 <年齢別 要支援・要介護者数>



川崎市痴呆関係団体連絡会の調査 (2000年 8月)



音楽に合わせて血行促進

## 宮前すみれの会

宮前区でも介護教室の開催をと高齢者の家族が宮前保健所に働きかけ、1993年同保健所の介護教室が始まりました。同時に結成された家族会が「宮前すみれの会」です。  
◆例会 家族会；第2火曜に鷲ヶ峯介護老人施設で  
保健所の介護教室；第3火曜に宮前市民館養生分館で

### 話す場があるだけで楽になれる

結成当初は高齢者と家族が一緒に来て、高齢者はミニデイサービス、家族は話し合いという形をとっていましたが、参加していた高齢者が皆病院や施設に入ってしまったため、今では例会は家族だけの集まりとなっています。会ができた頃を振り返り会員の方々は「家族会は皆わかっている人ばかりだから、何をしても安心していられた。老人に“だめ”と言わなくてすむのがうれしかった」「家族会に参加する前は外に出たがる老人とひたすら歩き回ったこともあり。スーパーにも入れずどこにも行く所がなかったのです。家族会を知り、連れて来られる場ができた時は本当にありがたかった」「身近な人の痴呆を受け入れるには時間がかかります。受け入れても状況は日々変わり新たな問題にぶつかります。それを口に出して話せる場や話せる人がいるだけで楽になれた」と話しています。

### 理解を広めよう

代表の鈴木さんは「一昔前介護を担っていたのはいわば声を上げない世代でした。助けを求めたり、苦勞を口に出すのは恥としていた世代です。次の私たちの世代は、ひとりで抱え込まず、痴呆症への理解、家族の苦勞への理解などについて発言し行動することも必要だと考えています」と話しています。

同会は保健所等と合同で会員以外の人々にも参加を呼びかけて学習の機会を提供しています。昨年は「清潔」をテーマとした実技講習や「痴呆の診断と治療」と題した勉強会を行いました。

## 「川崎市痴呆関係団体連絡会」

麻生保健所に続き他の区の保健所でも介護教室を開くようになると、新しい家族会も幾つか誕生しました。やがて交流がはじまり、共同で行政に要望書を提出するようにもなりました。このつながりが1996年の「川崎市痴呆関係団体連絡会」の結成へと発展し、これまでに徘徊患者の安全確保のためのネットワークシステムの提案や、介護実態調査などを行ってきました。同連絡会のもとには、現在家族会に加えボランティアやワーカーズのグループなど20以上の団体が連携しています。家族会に参加したい方、相談してみたい方はご連絡ください。

代表；柿沼 ☎(988)4427 事務局；中川 ☎(954)6988

下のレンタル費用は介護保険で賄われない場合もありますよ」などの体験による情報交換や、「音楽をかけたら、思いがけず父がいっしょに口ずさみました。父が歌を歌うのを聞いたのはこれが始めてのこと」「入院中、私が帰る時にはCDをかけて気を紛らわせているうちにそっと帰っていました。音楽はうまく使えば効果的です」などの話題がでました。前回の話し合いで「口の中を清潔にするにはどうしたらいいかしら」という声があったので、柄の先にスポンジが付いた製品を実際に見ながら、「これは便利だけど輸入品なので使い捨てにするには値段が高い」「水分などは綿棒でもきれいになりますよ」などの感想を出し合っていました。

### ひとりで悩まないで

会長の柿沼さんは「痴呆症という事実を受け止めるには時間がかかります。黙って皆の話に耳を傾ける人、笑って“こんなことがあったのよ”と話す人とさまざまですが、皆同じような経験をしているのでここではほっとして何でも話せる場になっているようです」そして「痴呆症を特別な事とは考えないで欲しい。現在のような高齢社会では誰もがいつかは直面する可能性がありますね。身近に痴呆症の人がいなくても、例えばボランティア活動など通して、この病気について理解を深める人が増えてほしい」と語っています。

#### \* 痴呆とは \*

痴呆は後天的な要因により知的機能が低下する病気です。重要な症状は、経験自体を忘れるほどの記憶障害、時・場所・人などの把握ができなくなる見当識障害です。痴呆と老化による物忘れは違う事を理解して下さい。老化による脳の神経細胞の減少はすべての人におこります。その結果、人の名前が思い出せなくなる程度の物忘れなら正常の範囲内です。

#### \* ミニデイサービスとは \*

施設等で高齢者に介護、リハビリ、娯楽、食事などを提供する活動。地域内で一般市民が取り組んでいる例が多いようです。デイサービスのよう介護保険法で規定されているものではありません。

●まなぶ●

プラザ陶芸室「一般開放」のご案内

陶芸を楽しみたい方々のためにプラザ陶芸室を開放しています。好きなものを自由に作陶し、オリジナルな器で生活に潤いを持たせてみませんか！

【日 程】

5/9、5/23、6/20、7/4の各木曜スタート全3回  
5/10、5/24、6/21、7/5の各金曜スタート全3回

【開放時間】 午前コース 9時半～12時半  
午後コース 13時半～16時半

【対 象】 市内在住または在勤の18歳以上で、陶芸の心得のある方

【募集人数】 午前及び午後コースとも、手びねり・電動ロクロ 計16人(先着順)

【費 用】 ・室 料… 3回分2000円(形成・削り・釉薬掛)  
電動ロクロ利用者は別途200円  
・粘 土… 1kgにつき300円

・焼成料…素焼き後の作品100gにつき50円  
【申し込み】 4月1日から電話・ファックス及び来所

問い合わせ 学習事業室 ☎044(733)6626/Fax(733)6697

●たのしむ●

大人のための健康・体力づくり

春のゴルフ・テニス教室のご案内

「継続は力なり」。技術は練習の積み重ねと努力したいと言います。生活の中にスポーツを積極的に取り入れ、明るく楽しく、より快適な暮らしにしましょう。

◆川崎ゴルフ教室◆ 場所：川崎ゴルフ練習場  
4月19日～6月28日毎週金曜10時から、全10回  
受講料：21000円(保険料含む)。定員：15人

◆中原ゴルフ教室◆ 場所：丸子橋ゴルフ練習場  
水曜コース：4月17日～6月26日10時から、全10回  
金曜コース：4月19日～6月28日10時から、全10回  
受講料：21000円(保険料含む)。定員：各15人

◆中原テニス教室◆ 場所：等々力テニスコート  
5月10日～7月12日毎週金曜、全10回  
時 間：初級…9時半から／中級…11時半から  
受講料：12000円(保険料含む)。定員：各16人

★申し込みは、往復はがきに教室名・コース名・住所・氏名・年齢・性別・☎を記し、ゴルフは4/9まで、テニスは4/19必着で、下記にお送りください。

〒211-0064 中原区今井南町514-1

(財)川崎市生涯学習振興事業団 スポーツ事業室

問い合わせ スポーツ事業室 ☎044(733)5572

生涯学習ア

●さがす●

生涯学習情報サービス「ふれあいネット」  
登録内容変更手続きのお願い

市内の公共施設に設置されている「ふれあいネット」には、さまざまな学習に役立つ情報が入っています。

3月1日現在「団体・グループ情報」が481件、「指導者・人材情報」が755件入っていますが、情報のほとんどは、平成11年に登録されたまま現在に至っています。代表者・連絡先・住所・指導内容などが、登録時と異なっている場合は、変更手続きをお願いします。手続きは所定の用紙に記入していただくだけです。用紙は学習情報室へご請求ください。

また、市民の皆様の多様なニーズに応え、学習に役立つ「ふれあいネット」にしていくため、情報の拡充が求められています。新規登録も随時受け付けていますので、あわせてお願いします。

問い合わせ 学習情報室 ☎044(233)6250

川崎市子どもの権利に関する条例—その11

子どもたちからおとなへのメッセージ

条例施行を前に、昨年3月に開催した市民集会において、集会に合流した子ども委員から、次のような“子どもたちからおとなへのメッセージ”が紹介されました。

まず、おとなが幸せでいてください。

おとなが幸せじゃないのに、

子どもだけ幸せにはなれません。

おとなが幸せでないで、

子どもに虐待とか体罰とかがおきます。

条例に、“子どもは愛情と理解をもって生まれる”

とありますが、

まず、おとなが幸せでいてほしいのです。

子どもはそういう中で、

安心して生きることができます。

(子どもの権利条例 子ども委員会まとめ)

子どもに権利なんて甘やかすだけだ、というおとなからの批判に対して、子どもの権利とはなにかを一生懸命考えてきた子どもたちからのメッセージでした。

施行された子どもの権利条例を、市民とともに育てていく取り組みが始まっています。

問い合わせ 市民局人権・男女共同参画室 ☎044(200)2344

◆おわび◆ 3月号4ページ「まなぶ」欄の「かわさき市民アカデミー運営協議会市民委員を募集」の記事で、見出しと文が離れ、内容が分かりにくい箇所がありましたことをおわびします。

## ラ・カルト

## ●はぐくむ●

## 平成14年度「夜間校庭開放」が始まります

社会人や地域の方々のスポーツ・レクリエーション活動の場として、夜間照明設備のある市内7学校の校庭を開放しています。どうぞご利用ください。

## 【夜間校庭開放校】

- ・臨港中学校
- ・菅生中学校
- ・塚越中学校
- ・南生田中学校
- ・久本小学校
- ・麻生小学校
- ・東住吉小学校

## 【開放期間・利用時間】

4月1日～12月20日までの月曜～土曜と祝日

18時～21時

※塚越中は19時～21時、南生田中は18時半～21時

## 【利用できる種目】

サッカー、テニス、ソフトボール、地域の行事他

## 【利用できる団体】

市内在住・在勤の方で構成される成人団体（概ね10人以上）で、団体登録を済ませている団体。登録の手続きは、毎月第1土曜に下記の申し込み受付会場で行っています。なお、登録は1団体につき1校で、重複登録はできません。

## 【費用】

夜間照明の電気代（30分で500円）は利用者負担です。利用申し込みの際、専用の「コイン」を購入してください。

## 【申し込み受け付け】

利用予定日の前月の第1土曜日に、下記の受け付け会場で行います（5月と11月は第2土曜日になります）。

学校名	時間	受け付け場所
臨港中学校	13時半	教育文化会館
塚越中学校	14時半	
久本小学校	13時半	生涯学習プラザ
東住吉小学校	14時半	
菅生中学校	13時半	菅生分館
南生田中学校	15時半	新百合21ビル 地下2階
麻生小学校		

問い合わせ 青少年活動事業室 ☎044(733)5893

## ハート &amp; ハーモニー Vol.21

## 腸内環境を考えよう

人体は外部の環境との間で物質やエネルギーのやり取りをしながら、生命を維持しています。生体の内部環境を保つために、外側の皮膚は丈夫にできている代わりに、物質のやり取りには適していません。この役目を担っているのは粘膜です。普通に見ることのできる粘膜は、口、目、鼻、耳、肛門、尿道などの穴の入り口から見える部分です。口の中を火傷したときに誰でも経験するように、粘膜の表面は薄い一層の細胞の膜で、再生は速やかです。小腸の粘膜面は広げると表面積が1畳くらいあり、細胞は数日で入れ替わっています。

毎日私たちが身体とともに持ち歩いている環境が、消化管の中の「腸内環境」です。日常生活では入れる（食べる）ことは容易にコントロールできますが、出す方はあまり意のままにはなりません。しかし出ていくものの状態は、腸内環境を良く反映しています。「入れるを計って出るを制す」ことは、健康づくりの中では「おなかにやさしい」とか「1日一粒」といった単純なことではなく、複雑な生態系を保つための幾つかの知恵の組み合わせが必要です。

キーワードになるのは「腸内細菌」「食物繊維」「自律神経」です。まず健康な胃では、胃酸によって細菌が腸内まで侵入することを防いでいます。小腸内では乳酸菌や大腸菌を主体とした腸内細菌が、「兆」単位の数で細菌叢をつくり、便の半分の量を占めています。これらの細菌が繁殖する場を支えるためにも、消化吸収をされない食物繊維は必要なのです。同時に水溶性の食物繊維は水分を含んで腸の内容物を柔らかく保ちます。これらの内容は腸の蠕動運動によって送られていきます。腸管を動かす平滑筋はすべて不随意筋で、副交感神経（迷走神経）の働きでコントロールされています。副交感神経は休息時に働く自律神経なので、きつい運動中は腸管の動きが止まる一方、規則的に運動を生活に取り入れると休息時の腸管の動きが活発になって、便秘が解消することはよくあります。

1930年代には日本でも急性胃腸炎が死因の第一位でした。今でも発展途上国の多くはその状況です。胃腸の内も、まだ外部環境と同じである時代とも考えられます。外部環境の衛生状態がまともになり、腸内環境を自分で変化させられる時代に、この複雑な環境と上手に付き合っていくことは、もっと「複雑系」の自分の身体と上手に付き合っていく基礎になるのではないのでしょうか。

（健康教育担当 スポーツドクター 野田晴彦）

## ぐるーぷBOX

## 楽しみながら集中力を養う

## 「麻生ダーツ研究会」

「やった、3本だ」「惜しい」などと楽しげな声が聞こえているのは「麻生ダーツ研究会」(並河義孝代表・会員数15人)の練習風景です。同会は麻生市民館主催のダーツ教室の受講者が1993年に結成しました。

ダーツは的(ボード)に向かって矢(ダーツ)を投げ、得点を競うイギリス発祥のスポーツです。直径45センチほどのボードは放射線状に区切られ、ゾーンごとに得点が決まっています。1回に投げるダーツは3本、投げる場所からボードまでの距離は237センチ、床からボードの中心までの高さは173センチ。ルールや得点の計算方法により「501」や「Half It」「Under The Hat」など多くのゲームがあります。

新たに会に加わる人は、入会して初めてダーツに触れる人ばかりだそうですが、会員同士で教え合いながら練習しています。最初はボードの上半分、次は右上の四分の一というように目標をだんだん狭め、狙ったところに入るよう練習するそうです。「神経を集中させることが大事です」とベテランの方のアドバイス。足の位置を決

め真剣な表情で狙いを定めます。

同会には4組の夫婦と1組の親子がおり、和やかな家族の集まりのような雰囲気でした。

会員の声「楽しむことが第一です。ダーツはどこでもできるし、体力ではなく集中力がものを言う競技なのであらゆる年齢の人が一緒に楽しめます」。

◆活動日：月2回土曜の午後

◆場 所：麻生市民館

◆連絡先：☎044(966)4918の玉井清造さん



## いま地域で学校で

## 地域と手をつなぐ資源回収

## 川崎市立井田中学校

中原区の井田中学校(高野俊昭校長、生徒数439人)では、地域との連携を大切にした資源回収を年2回、昭和31年の開校当初から続けています。

この活動は、子どもたちの夢を育む地域の学校を、自分たちの手で創ろうとするPTAや地域の願いで始まり、教育活動費の補充が主な目的だったそうですが、時代の



移り変わりと共に「心を育む」教育活動へと転換してきました。

実際の作業は、まず生徒たちが各地域の集積場所に集まり、各家庭から出された資源を回収します。そして、保護者や地域の人たちが、集積場所から車で校庭に運びます。それを、PTA・地域の人・保護者と共に分別して業者に引き渡す、という流れです。

新教育課程に位置づけられている「総合的な学習の時間」の環境教育の一環として、保護者や地域の人たちと共に取り組んできたこの活動は、深まりをみせ今では資源回収後の地域清掃にまで発展しています。

伺った日は、車で運ばれた多くの資源が校庭にあふれんばかりに積み上げられていました。生徒たちと保護者約150人が明るい笑顔で、新聞、ダンボール、ビン、缶などの仕分けに汗を流していました。学校と地域、保護者が連携し、生徒たちの活動をしっかり支えている様子がうかがえました。3年の男子生徒は「大変だけど環境によいことをしているという自覚がある」と話していました。

高野校長は「地域の人たちとの交流の中で、触れ合いの喜びや環境保護・奉仕の精神などが育まれることを期待しています」と語っていました。

まち・ひと・多面体

浮世絵で地域の文化振興を

「砂子の里資料館」

旧東海道にあたる川崎区砂子通りの一角に、白壁に黒い格子が印象的な建物があります。元参議院議員の齋藤文夫さんが昨年11月に開館した「砂子の里資料館」です。浮世絵を中心に、江戸の文物や東海道川崎宿の資料などを収集、展示しています。齋藤さんは父親の代からの浮世絵の収集家で、同館では千点を超えるコレクションの中から毎月テーマを決めて50点ほどを展示しています。

1月のある日、「新春の干支（馬）とお正月の浮世絵展」に伺いました。「富嶽三十六景」の大波が描かれたのれんをくぐり館内に入ると、外の喧騒を一瞬にして忘れるような温かで落ち着いた雰囲気になりました。廣重の「東海道五十三次細見図会川崎」や北斎の「富嶽三十六景武州玉川」など馬とともに1800年代の川崎の風景が偲べる作品も展示されています。100年以上も前の作品であるのに色彩がとても鮮やかなのに驚かされます。齋藤さんは美術品の保管にも気を使っていて、奉書というこうぞ紙に包み、桐の箱に入れ、さらに適正湿度55%に保った部屋に収蔵しているそうです。また、展示室の



照明も作品保護のため多少控えめになっています。

「砂子の里資料館」という命名は、川崎への愛着が込められていて「生まれ育った川崎の文化興隆の役に立ちたい。浮世絵は美術品であると同時に、社会の事象を伝える資料でもあるので、東海道の宿駅として栄えた川崎を知ってもらえれば…」と齋藤さんは語っています。

問い合わせは ☎044(222)0310。川崎区砂子1-4-10。JR川崎駅下車徒歩5分。入館無料。10時～17時。日曜・祝日は休館。4月の催し案内は8ページをご覧ください。

◆ホームページ <http://www.saito-fumio.gr.jp/>

くらし百景

初蝶句会

俳壇

春の服着てより誓ふダイエツト 囀りを訪ねて旅すルビー婚 跳ぶやうに歩く少女や春の服 春めくや口にしてみる願ひ事 花野来てしばらく憩ふ一家族 マネキンのひと足早き春の服 千年の色に淡墨桜咲く 春愁やシャネルのバッグねだられて 花盛る城址まつりの鉄砲隊 新任地物納まりて夏隣 オムライス喰べたくなりし春の風邪 春惜しむ長き停車の峠駅 雛あられ長寿おほかた母系にて 空耳の嬰の泣き声桃の花 一巡しまたむらさきへ菖蒲苑 築山に鶴来てをり花の昼 縄電車発ちて落花のひとしきり 春愁や割らねば出せぬ貯金箱	土井 朝子 齊藤 幸子 平井カヅコ 三枝 静代 多田 京子 西村 美枝 井口佳代子 山口 卓也 伊藤 とく 志賀 泰子 仲川 陽子 倉橋よし長 山田 幸代 大木ミヤ子 榊 勝磨 佐々木豊子 松本由美子 山田 節子
---	---

※初蝶句会は「海」という結社に所属しています。俳句の好きな仲間が集って、毎月一回の句会と吟行会を続けています。初心者もベテランもなく一緒にあって、五・七・五のリズムの魅力に惹かれて、句作りを楽しんでいる会です。  
今年十周年を迎えることが出来ました。一人ひとりの歩みの証として、記念の合同句集を出版します。すばらしい句集を編むため一同燃えているところです。  
代表 山田 節子

情報コーナー **イベントパーク** 講座・コンサート他

●かわさきヤングミュージカル出演者募集

9月8日(日)と15日(祝)に市内で公演予定のミュージカル=写真=の出演者を募集。練習日程は5月11日～8月2日の毎土曜10時～17時と8月下旬からは連日。練習場所は川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)他。対象・定員は小学4年以上40人と青年(中学生～25歳未満)30人で、公演日と練習日に参加できる人。定員を越えた場合は4月20日(土)のオーディションで選考。用4月16日(火)までに、応募用紙(区役所・市民館にあり)に記入し〒213-0001 高津区溝口2-20-1同センターに郵送。☎(813)0808。



●高津メンネルコール(男声合唱団) 創立10周年記念演奏会

4月28日(日)14時開演、川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)。「からたちの花」「アニーロリー」「この道」他を無伴奏で歌う。無料。☎・Fax(860)1787の鈴木さん。

●聖マリアナ医科大学管弦楽団第14回定期演奏会

4月28日(日)15時開演、麻生文化センター。指揮は小林幸人。曲目はチャイコフスキー「悲愴」「白鳥の湖」他。無料。☎(977)8111内線3517、同楽団事務局の池田さん。

●ランチタイムコンサート

4月17日(水)12時15分開演、市役所第3庁舎ロビー。出演は岡本孝二(フルート)長谷川裕美子(ピアノ)。曲は「ハンガリー田園幻想曲」他。無料。☎(222)8821の文化財団。

●初代廣重の名所江戸百景展

4月2日(火)～20日(土)、砂子の里資料館。初代廣重の最晩年の作品60点。無料。10時開館。日・祝休館。☎(222)0310。

●ミニ画廊スナック琴①風景写真展②書道展

①は4月1日(月)～20日(土)、栗山薫の作品。②は4月22日(月)～5月4日(土)、玉根豊子の作品。展示無料。☎(544)0507。

●青少年創作センター初夏の創作教室

①陶芸②絵画③はた織り④トールペイント  
①は5月12日～6月2日の日曜、全4回。教材費1000円。  
②5月18日～26日の土・日、全4回。500円。①②は小中学

生対象。③5月17日～31日の金曜、全3回。4000円。④5月17日～6月7日の金曜、全4回。5000円。③④は成人対象。時間は9時半～12時。用4月20日(土)までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、☎、学校名・学年、性別を記し、〒214-0034 多摩区三田2-3303-1の同センター。☎(911)1510。

●家族で楽しむ黒川のアウトドア!①森コース②畑コース

①は4月20日～来年3月の土曜10時～14時、全6回。リース作りや炭焼きなど。②は4月21日～来年3月の日曜10時～14時、全6回。万福寺ニンジン栽培。場所は黒川青少年野外活動センターと周辺。小中学生とその家族、各30組。費用は1家族5000円。用4月10日(水)までに往復はがきにコース、住所、☎、参加者全員の氏名、性別、学年、年齢を記し〒215-0035 麻生区黒川313-9の同所。☎(986)2511。

●清泉ラファエラ・アカデミア春期講座

4月15日開講の▽英会話(小学生クラスも新設)▽通訳入門▽スペイン語▽フラメンコ▽テニスなど31講座の受講生を募集中。場所は清泉女子大学宮前平キャンパス。1期10回、20000～27000円。☎☎03(3447)5551、同大生涯学習センター。

●和光大学市民講座「オープン・カレッジばいはいあ2002」

5月開講の「語学」「民族音楽」「歴史と文化」など65講座の受講生を募集。受講料は7500～30000円。申し込み締め切りは4月15日(月)。詳細は☎(988)1433の同大大学開放係。

●岡上分館成人学校①京劇入門②滑稽な話が語る世界

①は5月9日からの木曜と7月10日(水)18時半、全10回。②5月10日～7月12日の金曜10時、全10回。費用は①7000円②4000円。用4月8日(月)までに往復はがきに住所、氏名、☎、科目を記し〒215-0027 麻生区岡上286-1同館。☎(988)0268。

●講座①POP 広告②宅地建物取引主任者資格受験準備

①は5月13日～6月27日の月・木曜18時15分、全14回。場所は労働会館。費用は15000円。②は5月17日～9月24日の火・金曜13時半、全30回。同所。33000円。定員は①25人②35人、先着順。用4月28日(日)9時から電話で。☎(222)4416。

●第4回難聴者のための入門手話講習会

5月14日～6月25日の火曜13時半、全7回。川崎市聴覚障害者情報文化センター。学習内容をスクリーンに映しながら指導。テキスト代500円。用4月25日(水)までに☎・faxで。☎(811)8657の大島さん。Fax(753)0596。

●かわさき環境デー2002 ～はじめよう いまできること

5月3日(祝)11時から、等々力緑地催し物広場他。環境に関わる団体の活動紹介、体験イベントや展示あり▽子ども環境会議▽リサイクルバザー他。☎(857)0673の浪瀬さん。

財川崎市生涯学習振興事業団主催 **資格取得支援講座受講案内**

講座名	会場	講師	期間・曜日・時間	定員	費用	申込期間
TOEIC 初中級	生涯学習プラザ	LEC 専任講師	5/16(木)～8/29(木)	各30人	34,000円	4/9(火)～19(金)
TOEIC 初中級			5/19(日)～9/1(日)		34,000円	
マンション管理士・管理業務主任者			5/19(日)～11/17(日)		45,000円	
TOEIC 初級	新百合21ビル	LEC 専任講師	5/18(土)～9/7(土)	34,000円		
TOEIC 中級			5/18(土)～9/7(土)	34,000円		

★申し込み方法★ ☎、Fax、はがきで。はがき・Faxの場合は、締め切り日までに、住所、氏名、☎番号、講座名を記し、講座会場までにお送りください。

★問い合わせ★ 新百合21ビル ☎(952)5000 Fax(952)1350 〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2新百合21ビルB2  
生涯学習プラザ ☎(733)6626 Fax(733)6697 〒211-0064 中原区今井南町514-1生涯学習プラザ内

※定員に満たない講座は中止することもあります。詳しくはチラシをご覧ください。